

平成29年7月18日  
午前10時00分発表



## 広 報 資 料

問い合わせ先  
第一管区海上保安本部  
警備救難部 救難課長 内海 康徳  
0134-27-0118 (内線3250)

### 夏季における救難即応体制の強化について

北海道におけるマリレジャー活動はこれから最盛期を迎え、海水浴場等における事故の発生が見込まれます。

第一管区海上保安本部では、これら事故の発生に備え、遊泳事故が道内で最も多く発生している石狩湾周辺海域において救難即応体制を強化いたします。

#### 1 強化期間

平成29年7月26日(水)から同年8月21日(月) 27日間  
(上記期間のうち、最も人出が多く見込まれる土日、祝日)

強化期間については、小樽・札幌管内の公立小中学校の夏休み期間を考慮して設定しています。

#### 2 実施事項

上記期間中、

陸上勢力：車両による巡回パトロール

海上勢力：石狩湾周辺海域にヘリコプター甲板付きの大型巡視船を配備のうえ、飛行甲板上にヘリコプターを駐機させるほか、潜水士等により小型ボートを使用して沿岸部の沖合いからの海浜パトロール

航空勢力：ヘリコプター及び飛行機による海浜パトロールをそれぞれ実施します。

なお、ヘリコプター甲板付き大型巡視船の甲板上にヘリコプターを前進待機させる体制は初の試みとなります。

これら各勢力による陸海空からの海浜パトロールにより、事故の未然防止を図るとともに、事故発生時におけるレスポンスタイムの短縮を目指します。

#### 3 その他

小樽海上保安部では、海浜パトロール等の活動拠点として、「石狩湾港マリレジャーパトロールステーション(石狩 MPS)」を設置します。

# 石狩湾救難即応体制の強化

夏季期間においてマリンレジャー事故が多発する石狩湾周辺海域に、集中的に勢力を投入し、事故の未然防止に努めるとともに、事故発生時のレスポンスタイムの短縮を目指す。

1. 期間：平成29年7月26日（水）～同年8月21日（月）

（人出が多く見込まれる土日、祝日に配備）

2. 活動概要

陸上勢力：「石狩湾港マリンパトロールステーション（石狩MPS）」を設置し、巡回パトロール及び海難防止指導を実施するほか、情報収集、関係機関との調整を実施

海上勢力：ヘリコプター甲板付の大型巡視船等を配備し、海上警戒を実施するほか、初の試みとしてヘリコプターを甲板上に前進待機

航空勢力：ヘリコプターと飛行機により空からの警戒を実施

人的勢力：機動救難士（ヘリコプターに乗機）及び潜水土（海上勢力）を配置

